

# 安全適正就業推進委員会からのお知らせ

令和5年度守口市シルバー人材センターの安全就業スローガン

**急ぐな 焦るな 油断と過信が事故の元**

## 令和3年度・4年度 守口市シルバー人材センター事故発生状況

区分		発生日	詳細
令和3年度	傷害	就業中	7月1日 歩行路の水やりの際にホースを引っ張った勢いで転倒し頭を負傷
	賠償	就業中	8月26日 利用者宅へ向かう際にバイクの方向転換時バランスを崩し転倒し負傷
令和4年度	傷害	帰宅途中	6月9日 小学校のプール清掃中、濡れた落ち葉で滑り転倒時左手を骨折
	賠償	就業中	7月20日 玄関ドアに木片を噛ましていたことを忘れ無理にドアを閉めて破損
	賠償	就業中	8月7日 作業中に門扉付近の草を抜く際に上手く門扉が開けられず下部分の鍵を破損
	賠償	就業中	10月12日 除草中に土中の水道塩ビパイプを草刈り鎌で傷つけ水漏れさせた
	賠償	就業中	12月7日 植木道具運搬中に十字路において自転車と軽トラックが接触した

◎令和4年度に自転車事故が1件ですが起こっています。

一般の事故でも自転車事故で重篤な事例が発生しています。

4月よりヘルメット着用が努力義務化されました、自転車に乗る際は必ずヘルメットを着用してください。



## 夏の感染対策のポイント

就業前にはご自身の体調を確認いただき、発熱や倦怠感があった場合は仕事を控えて下さい。

高齢者が感染すれば重症化リスクも高まります。「手洗い」や「換気」、「マスクの効果的な場面などでの着用」など基本的な対策に取り組みましょう。(※熱中症に気を付けて感染対策をしましょう)



受診時や医療機関・高齢者施設  
などを訪問する時



通勤ラッシュ時など  
混雑した電車・バスに乗車する時



# 熱中症予防のために



+ 熱中症を防ぐために  
マスクをはずしましょう

ウイルス  
感染対策は  
忘れずに!



近距離で  
(2m以内を目安)  
会話をする時は、  
マスクの着用を

マスクをしてると  
熱中症になりそう...



マスク着用時は

- 激しい運動は避けましょう
- のどが渴いていなくても  
こまめに水分補給をしましょう
- 気温・湿度が高い時は特に注意しましょう

のどが渴いていなくても  
こまめに水分補給をしましょう

1日あたり  
1.2L(2.4ℓ)を  
目安に



コップ約6杯

- 1時間ごとにコップ1杯
- 入浴前後や起床後もまず水分補給を
- 大量に汗をかいた時は  
塩分も忘れずに



※水分や塩分の摂取量は  
かかりつけ医の指示に従いましょう。

保冷剤、氷、冷たいタオル  
などで、からだを冷やす



## 熱中症の症状



⚠ 応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう

◎就業の際、体調が悪い時は絶対に無理はしないで下さい。

◎就業前は睡眠を十分にとり体調管理に注意しましょう。

◎熱中症はシルバー保険の対象にならないのでご注意下さい。

## 高齢者は特に注意!

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。  
高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、  
暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、注意が必要

＊ 天気のよい日は日陰の  
利用、こまめな休憩

